

# 第17回笛吹市長杯争奪ソフトテニス大会 コロナ対策

令和3年5月9日(日)開催予定の第17回笛吹市長杯争奪ソフトテニス大会について、主催者として以下の感染防止対策を行う。

## 1. 「三密」の回避について

### ① 「密閉」の回避

- ・大会は屋外で開催するため、密閉は会場への移動のみとなる。

### ② 「密集」の回避

- ・受付は代表者のみとし、開閉会式は十分な距離を保ち簡素化する。
- ・対面での休憩を避け、接触人数を減らす。

### ③ 「密接」の回避

- ・運動、スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から周囲の人となるべく2m程度（最低1m）の距離を確保する。
- ・スタッフは常時マスクを着用し、参加者は競技中以外マスクを着用することにより人が対面する場合でも遮蔽する。

## 2. マナーの徹底について

### ① 手洗い、手指消毒

- ・スタッフ、参加者ともに定期的に手指消毒、手洗いを励行する。
- ・手洗い場所には石鹸（ポンプ式）を用意する。
- ・スタッフは多くの方が接触する場所、トイレの利用後などには必ず手指を消毒する。

### ② トイレの衛生管理

- ・不特定多数者が接触する場所は定期的に清拭消毒を行う。
- ・トイレにふたがある場合は、ふたを閉めて汚物を流すように周知する。

### ③ 参加者

- ・運動中以外の時間マスクを着用する。
- ・大きな声で会話、応援等をしない。
- ・鼻水や唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に密閉して捨てる。
- ・ゴミは各自持ち帰りを原則とする。

## 3. 体調チェック

- ・大会前後1週間、検温の実施、別紙チェックシートへ直筆にて記録を行う。チェックシー

トは大会前のみ提出し、大会後は個人管理とする。なお、大会後にチェックシートに記載されている諸症状が現れたときは直ちに主催者へ報告する。

- ・参加者、スタッフは体調確認を行い、発熱（平熱より1度以上）や軽度であっても風邪症状（咳や喉の痛みなど）、嘔吐・下痢等の症状がある場合には参加をお断りする。
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、参加をお断りする。
- ・過去14日以内に政府から入国制限、帰国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合、参加をお断りする。

#### 4. 競技・運営上の注意事項

- ・会場において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などはしないこと。
- ・試合開始前の挨拶、トスおよび試合後の挨拶はネットからおおむね1m以上離れて行うこと。また試合前後の選手間での握手も禁止とする。
- ・試合中、試合前後のペアとのミーティング、チームでのミーティング、アドバイス等においても離れたところから行い、監督やペアの距離を確保し三密を防ぐ。
- ・できるだけ短い時間でのアドバイスやミーティングにする。
- ・2階大会議室を怪我人、2階小会議室を体調不良者に分け救護室を分割することで感染のリスクを避ける。
- ・2階大会議室、小会議室で対応する選手は原則1人までとし、複数人が溜まらないようにし、適宜換気を行う。
- ・選手、審判は試合前後に手指消毒液で手指を消毒する。
- ・大会当日の選手変更は健康状態の確認ができないためお断りする。
- ・プレー中に唾や痰を吐かない。
- ・当日は看護師を常駐させ対応をお願いする。

#### 5. その他留意事項

- ・無観客で開催する。入場できるのは、選手、引率教員、大会役員、その他本専門部より認められた者とする。
- ・用具、用品(ラケット、タオル、ウェアなど)の共用をしないこと。また、チーム内でのコップの使いまわしはしないこと。
- ・飲食については、周囲の人とできるだけ距離を取って対面を避け、会話は控えるようにする。
- ・他の人との距離を一定程度保ち、大声での会話や声援は避ける。